



小郡市立小郡中学校 令和6年7月9日

小郡中学校だより 第212号

校長 船津聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

小中合同地区懇談会への参加、ありがとうございました

6月25日(火)～27(木)に各会場で小中合同地区懇談会が開催されました。参加していただいた保護者のみなさま、区長さまをはじめ地域のみなさま、本当にありがとうございました。



本年度の地区懇談会のメインテーマは「地域で取り組む安心・安全のまちづくり」で、各地区ごとにサブテーマを決めて情報交換や意見交流が行われました。

子どもたちが安全で安心して生活できるように努力されていることや学校を支援してくださっていることが改めてわかり、私たち教職員にとりまして大きな支えになっています。日頃からの数えきれないほどの側面からのご支援をいただいていることに心から感謝申し上げます。なお、地区懇談会で出された意見等は後日、PTA地区委員会でまとめて各家庭に配布されますので、ご一読くださいますようお願いいたします。

〈生徒のみなさんへ〉

私は、小中合同地区懇談会に3日間参加させてもらいましたが、中学生の自転車の乗り方が危険(スピードの出し過ぎ、見通しの悪いところで一旦停止しないなど)という意見が多く出されました。学校でも幾度も自転車の乗り方に関しては呼びかけをしていますが、今一度自分の乗り方を振り返ってほしいと思っています。自転車の怖いところは、自分自身が怪我をするだけでなく、他の人に怪我をさせたり迷惑をかける可能性があるということです。まず自分から自転車乗りの安全意識を高める必要があります。そして、生徒のみなさん全員で安全な乗り方をしようという雰囲気をつくってほしいのです。この雰囲気づくりこそがひとりひとりの命を守ることに繋がるということを忘れてはいけません。



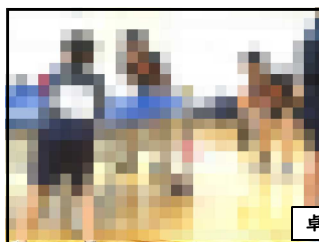
うきは市・小郡市三井郡中学校総合体育大会〈ブロック大会〉結果

6月29日(土)～7月6日(土)に中体連夏季ブロック大会が開催されました。

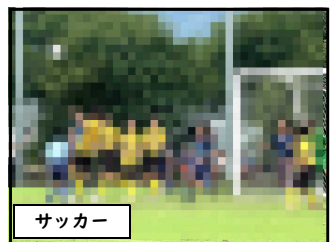
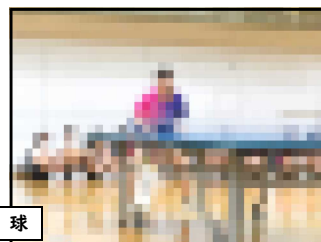
降雨の影響で、屋外競技は延期等もありましたが、どの部もチーム一丸となって各会場で熱戦を繰り広げてくれました。天候不順は、選手の集中力等に影響を与えたりしますが、モチベーションを高く維持し続け、最後まであきらめない姿勢で試合に臨む姿はすばらしく、本当にうれしく思いました。出場した選手のみなさん、また熱い応援を送り続けた応援生徒のみなさんのがんばりに敬意を表します。



バレーボール



卓球



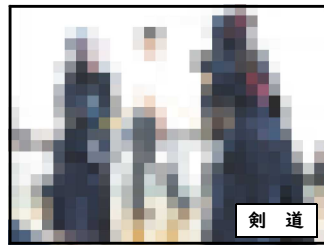
サッカー



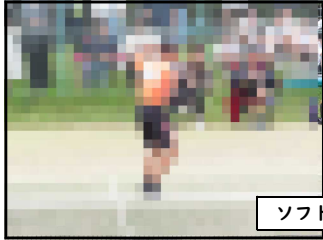
バスケットボール



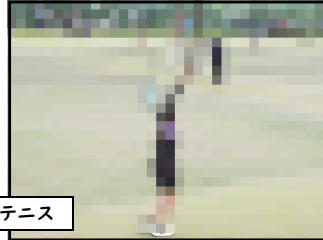
剣道



ソフトボール



ソフトテニス



軟式野球



保護者のみなさまには天候が悪い中、応援にきていただき、ありがとうございました。生徒たちは保護者のみなさまの声援が心強く、大きな力になったようです。生徒たちのがんばりや成長をぜひ誉めていただきたいと思います。なお、大会の結果は表の通りです。

3年生にとっては最後の大会でした。納得できる大会になったチームもあれば、悔いが残った大会になったチームもあることでしょう。

勝ちにこだわって努力することは、とても大切なことです。ただ言えることは、勝敗にかかわらず、ひとつの区切りへの努力は、次のステップへのスタートになるということです。部活動を通していろいろなことがあったでしょう。喜びもあったでしょう。つらかったり、悔しかったりしたこともあったでしょう…。しかし、長い間活動をしてきたことに意味があるのです。それを無駄にしないためには、これからの日常生活が大事になります。すなわち、自分がひとつのことをやり遂げた後に、成長の跡が日常生活で見られるかということです。本当の勝ちとは、ひとつのことをやり遂げた自分が次のステージに進んだとき、どんな小さなことでもいい、私はこんなに変わったと、良い姿になっている自分に気づいたときだと思ふのです。

筑後地区大会に出場する部のみなさんは、ブロック大会での自分とチームの課題を整理し、その課題克服に向けて練習に励んでほしいと思っています。本番では最高のプレーを期待しています。健闘を祈ります。

1, 2年生はこの大会で、何を感じたでしょうか。これまでの自分の練習姿勢をしっかりと振り返り、どんなことを大事にして練習に臨めばよいのかを考えながら、今後の練習をがんばってほしいと思います。

中体連ブロック夏季大会結果 令和6年6月29日(土)~7月6日(土)実施
【下線部は、筑後地区大会に出場】

部活動名	本校の成績	筑後地区大会
ソフトテニス男	<u>【団体】3位</u>	7/13(土)団体戦,14(日)個人戦 ※予備日7/15(月) 小都市テニスコート
	<u>【個人】3位</u>	
ソフトテニス女	惜敗	
サッカー	<u>準優勝</u>	7/13(土),14(日),20(土) 大川桐薫中学校 大川桐英中学校
ソフトボール	<u>5位</u>	7/13(土),14(日) ※予備日7/22(月),23(火) 久留米市東部運動公園
バスケットボール男	惜敗	
バスケットボール女	3位	
バレーボール男	<u>準優勝</u>	7/20(土),21(日) 朝倉市朝倉体育センター 夜須中学校
バレーボール女	<u>優勝</u>	7/20(土),21(日) うきはアリーナ 吉井中学校
卓球 男	<u>【団体】優勝</u>	7/21(日)女子団体戦、男子個人戦 7/22(月)男子団体戦、女子個人戦 大牟田アリーナ
	<u>【個人】優勝</u>	
<u>3位</u>		
卓球 女	<u>【団体】3位</u>	
剣道	<u>【女子団体】4位</u>	7/14(日)個人戦 筑後広域公園体育館
	<u>【女子個人】5位</u>	
柔道	<u>【男子個人】優勝</u>	7/14(日)個人戦 久留米アリーナ量敷き武道場
軟式野球	<u>準優勝</u>	7/13(土),14(日) ※予備日7/15(月),22(月),23(火) 立山球場、延命球場

※個人戦の結果は筑後地区出場のみ掲載

※ソフトボール及びバレーボール男子は大原中学校との合同チーム、サッカーは宝城中学校との合同チームで筑後地区大会に出場



小郡市立小郡中学校 令和6年7月19日

小郡中学校だより 第213号

校長 船津聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

1 学期終了！ 充実した夏休みにしよう



いよいよ明日から39日間の夏休みが始まります。夏休みは学校生活とは違い、自分で時間を管理する生活になります。各自がしっかりとした目的意識をもち、計画や目標を具体的に立て充実した夏休みにしましょう。

特に普段できないこと(地域行事への参加やボランティア活動等)にも積極的にとりくみ、自分を成長させるとともに、学力・体力・気力を蓄えてほしいと思っています。また、3年生は進路選択に向け、学習での目標をしっかりと立て最善の努力をしてください。

この夏休みの貴重な時間をどう使ったらいいのか、生徒のみなさんに実践してほしいことを伝えます。

ひとつめは、「規則正しい生活をする」ということです。「早寝早起き朝ご飯」は小学校のときによく言われたことと思います。規則正しい生活が生活の基本です。日中は暑いので早起きをし、部活動が始まるまでの涼しい朝のうちに学習するのも工夫のひとつです。これを機会に朝型の生活をしてはいかがでしょうか。慣れてくると学習もはかどりますし、2学期が始まってもスムーズに学校生活を送れるはず。ぜひ、規則正しい生活をし、勉強や部活動で自分を鍛えてください。



ふたつめは、「当たり前のことを当たり前にする」ということです。朝起きたら家族に「おはよう」の挨拶を、地域の方との出会いは学校に通っていたとき以上に増えます。お会いしたら「こんにちは」。できれば少しお話しできるといいですね。外から帰ってきたら「ただいま」の挨拶とともに、玄関に靴を揃えてあがる。もちろん、自分の部屋の掃除やできればトイレなども心を込めて掃除する。勉強は計画を立てて集中してとりくむ…など。『本物は続く、続けると本物になる』のです。夏休みは学校で身につけた基礎を学校から離れて実践する場です。夏休み後も、いつも通り「当たり前のことを当たり前にする」ことができる姿を期待しています。



みっつめは、「自分の命は自分で守る…健康で安全に心がける」ということです。毎日、暑い日が続きますので、特に熱中症には十分注意してください。熱中症は、活動前に適切な水分補給を行い、必要に応じて水分や塩分の補給ができる環境を整え、活動中や終了後にも適宜補給を行う等の適切な措置によって防ぐことが可能です。自分の体調は自分で管理することが重要だということです。



また、近年、突発的な豪雨等による大きな被害が発生しています。好奇心や冒険心などによる無謀な行動(増水した河川等に近づくと、大雨後の水遊び等)は絶対にしないようにしてください。「自分の命は自分で守る」「どんな場合でも落ち着いて、自分で考えて行動する」ことを常に大切にしてください。

EQを高めよう〈「聴く姿勢」を意識して、「人間力」を高めよう〉

今、自分を磨く上で注目されているのが「EQ（心の知能指数）」です。

EQとは（Emotional Intelligence Quotient）の略で、自分や他人の感情を適切に理解し、コントロールして、思考や行動に活用できる能力のことです。EQは、IQ（知能指数）や学力などの知的能力とは異なり、感情的な能力を表します。〈EQは、1990年にアメリカの心理学者ピーター・サロイ氏とジョン・メイヤー氏によって提唱された概念で、その後、ダニエル・ゴールマン氏が著書『EQ 心の知能指数』で知られるようになりました。〉

昨今は価値観が多様化し、問題に対する正解がひとつとは限らず、さまざまな出来事、情報を複眼的に把握し、柔軟に思考することが求められています。AIの時代では、変わりゆく環境に適応し、感情を大切にうまく使うことで共感をつくり、人とのつながりを強くする心理的安全性が重要になると考えられており、EQが注目されているのです。

EQは次の2つの能力から成り立っています。

- ・自分の感情や欲求を理解し、自分をコントロールする
- ・他人の感情や立場を理解し、寄り添い、共感する(他人と協力する)

EQは、いわゆる「人間力」と言い換えることができていると思っています。

この能力は、子どものころから自然と身につけていく能力で、先天的な要素が少なく、普段の生活を通じて、高めていくことが可能だと言われています。EQを高める方法はいくつかありますが、有効な手段のひとつに「聴く姿勢」を意識するということが挙げられます。相手の話に耳を傾け、話の内容や相手の感情、話の意図を理解しようとする感性を全開にすることが大切だということです。現実には、自分の感情をコントロールするのは容易ではありません。しかし、自分の感情をうまくコントロールできると、感情的ではなく合理的に行動でき、パフォーマンスも高くなる(勉強や部活動も伸びる)と言われています。また、他人の感情に寄り添い、共感することも集団の中での成功に欠かせない要素なのです。生徒のみなさんにも「聴く姿勢」を意識して、このEQを高めてもらいたいと思っています。



3年生 性教育講座〈一度っきりの人生はあなたのもの〉松隈孝則先生

7月3日(水)に松隈産婦人科クリニック理事長の松隈孝則先生を講師にお招きして、3年生と全学年保護者を対象に「性教育講座」を行いました。これは、平成24年度からスタートした県の取組「保護者と学ぶ規範意識育成事業」で、本校は「保護者と学ぶ性教育講座」と題してとりくんでいます。「性や命についてよ



性教育講座の様子

り深く理解し、感じ、考えてほしい」という願いから、「赤ちゃんふれあい体験学習」を行う3年生を対象に毎年実施しています。親になるということは、子育てができることや人間として社会的責任が取れることが最低条件だということ、後悔しない生き方や自分はもちろん、周りの人を大切にする生き方をしてほしいということを力強く伝えていただきました。

【保護者のみなさまへ】…8月10日(土)～8月18日(日)は学校閉庁日となっております。緊急な連絡は、小郡市教育委員会学校教育課〈72-2111〉にお願いいたします。